

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 葛飾区立青戸小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒 125 - 0062  
東京都葛飾区青戸6丁目18番1号

E-mail : \_\_\_\_\_

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 172名 女子 158名 合計 330名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

○1年 ・生活科：むかしのあそび（6時間）

昔の遊び（こま回し、けんだま、竹トンボ、おはじき、お手玉など）には、いろいろなものがあることを知り、昔の遊びについて調べたり、進んで挑戦したりした。地域の年配者にゲストティーチャーとして来ていただき、昔遊びのこつを教わった。これらの活動を通して、「できるようになる喜び」や「上手になっていく喜び」を味わった。また、昔の子供たちの遊びの知恵に気づくとともに、地域の年配者と気持ちよく関わったり、そのすばらしさに気づいたりした。

○2年 ・生活科：まちたんけん（11時間）

青砥神社を見学し、宮仕さんから参拝の仕方やその歴史の話を伺い、日本の伝統文化にふれることができた。インタビューをして、理解したことを新聞にまとめた。

・生活科：生き物となかよし（10時間）

自然の中から身近な生き物を見つけて飼育した。本での飼育の方法や生態について調べ、生き物新聞にまとめた。

○3年 ・社会科：昔のくらしや伝統行事を学ぶ（10時間）

地域のゲストティーチャーを招いて、昔のくらしや道具、また地域の伝統的な行事についての話を聞き、調べ学習を行う。

○4年 ・総合：みそづくり（4時間）

1年後の仕上がりを楽しみに、一生懸命作った。日本の食の良さに触れた。

・総合：こはるびの里訪問（8時間）

高齢者の方との交流。合奏、合唱をしたり、一緒に折り紙を折ったりした。

○5年 ・総合「バケツ稲を作ろう」（10時間）

バケツや学校の田んぼを使って、土づくりから収穫までを行った。収穫後は、すべて手作業で、脱穀ともみすりを行った。家庭科の調理実習で実際に食べることで、米作りの大変さや面白さを経験することができた。

・総合「東日本大震災について調べよう」（10時間）

テーマ別に調べ学習を行った。調べたことをプレゼンテーションソフトを活用して発表した。意見を交流することで、東日本大震災にかかわって自己ができることを振り返ったり、防災の意識を高めたりすることができた。

○6年 ・総合「世界の食文化を知ろう」（12時間）

日本との関わり、食文化の違い、料理について興味がある国を調べ、発表した。

食を通じて世界とのかかわりについて気付くことができた。

○学校全体として 花いっぱい運動 あいさつ運動 ユニセフ募金を行った。

